

まえがき

現職教員と教員志望大学生との両者同時に向けて執筆されている類書が多いが、本書は教職未経験者に配慮して構成されている。学校について考察する場合、大学生は生徒の側からの見方になりがちである。教師の立場から学校の問題がどのように見えるのかを理解するためには想像力に頼ることになる。本書では、そのような想像力を養うための「演習」を数多く配置している。

比較的新しい教職課程の科目であり、実践力が期待される「教職概論」「生徒指導論」を理解し、かつ関連する領域の教員採用試験向け知識の習得にも役立つように構成されている。同時に個々の教師や生徒の状況を想像する力を養うために文学作品や手記の一部を紹介して考える場も提供した。「問題行動」の当事者たちの文章も掲載している。

反社会的または非社会的な問題行動をする子どもたちが今後も増えていくことが予想されるなかで、養護教諭と他の教諭との連携の必要性はますます高まっていくであろう。従来のテキストでは、授業を担当する教員についてのみ書かれているものがほとんどであるが、本書では養護教諭の意義や歴史についても理解が深まるよう配慮をしている。

第1章では、教職課程に「教職概論」や「生徒指導論」が創設されたことの意義を確認している。「師範学校時代からの教員養成のありかた」「養護教諭誕生前後とその養成課程」が、社会情勢の変化に対応して変遷してきたことの意味について考察した。

第2章では、教職課程の中核ともいえる教育（養護）実習に向けて、教育実習生を迎える教育現場についての理解が深まるように具体的な内容を中心にまとめた。

第3章では、教職の特性について、法律上の特性や児童・生徒との関係としての特性を中心に、ごく最近の資料も示しながらまとめた。

第4章では、第3章までの6つの演習に加えて新しく4つの演習を設け、合計10の「教職概論」関係の演習について解説した。

第5章では、国の政策としての「生徒指導」の変遷を学習指導要領の主に特別活動の領域と関連づけながらまとめた。

第6章では、子どもたちの新しい問題行動としての「非社会的行動」について、1980年代の社会的背景についてまとめ、不登校やいじめに対する国の対応がどのように変化してきたのかを考察した。

第7章では、集団の中の連帯感ということに留意しながら、特別活動と反社会的問題行動について考察した。姉妹編の『道徳教育法・特別活動指導法』（大学教育出版 2014年）も是非参照していただきたい。

第8章では、第5章以降の各章に2つずつ配置されている演習に、9の演習を付け加え、2010年の「生徒指導提要」など最新の資料も添えながら、合計15の演習について解説をした。

「教師論」「教職入門」「教職概論」「生徒指導論」の講義に対応できるように本書は構成されている。類書では、「生徒指導論」の内容が「教職概論」に重複している場合もあるが、本書では、校務分掌に関しては学校用語のひとつとして第2章に取り込み、学習指導要領は特別活動の歴史として第5章に組み込み、全体として重複なく理解が深まるように配慮している。また、これらの教職科目はいずれも1980年以降に誕生したもので、第6章では1980年代の社会状況についてまとめて触れている。

全体として、具体的な教育実践に役立つよう留意して構成している。「実践的指導力」を重視する姉妹編『教職実践演習・教育実習指導』（大学教育出版 2015年）も是非参照していただきたい。

2015年1月

著者

最新 教職概論・生徒指導論〈第3版〉
—「教職実践演習」対応—

目 次

| | |
|------------|---|
| まえがき | 1 |
|------------|---|

第1部 教職概論

| | |
|------------------------------|----|
| 第1章 教員養成の歴史と養護教諭の誕生 | 8 |
| 第1節 教員養成の歴史 | 8 |
| 第2節 養護教諭の誕生 | 16 |
| 第2章 教育（養護）実習と学校用語 | 21 |
| 第1節 実習生を迎える側 | 21 |
| 第2節 学校用語 | 24 |
| 第3節 校務分掌 | 29 |
| 第4節 実習の期間 | 32 |
| 第3章 教職の意義 | 37 |
| 第1節 教職の特性 | 37 |
| 第2節 教職員の配置 | 43 |
| 第4章 教職実践演習 — 論作文への対応 — | 48 |

第2部 生徒指導論

| | |
|------------------------------|-----|
| 第5章 生徒指導の歴史と学習指導要領 | 58 |
| 第1節 1970年代までの特別活動と指導要領の変遷 | 58 |
| 第2節 1980年代以降の特別活動と指導要領の変遷 | 65 |
| 第6章 1980年以降の問題行動..... | 69 |
| 第1節 1980年以降の社会背景 | 69 |
| 第2節 新しい問題行動としての非社会的行動 | 71 |
| 第3節 いじめへの対応の変化 | 74 |
| 第7章 特別活動と問題行動 | 82 |
| 第1節 特別活動の内容 | 82 |
| 第2節 反社会的問題行動 | 89 |
| 第8章 教職実践演習 ― 論作文への対応 ― | 92 |
| 参考資料 | |
| 1：生徒指導問題としての携帯電話・スマートフォン | 108 |
| 2：道徳教育との連携 | 108 |
| あとがき | 110 |
| 参考文献・視聴覚教材 | 112 |